

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500102
事業所名	グループホームあかり(中村苑)

#### 【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	コロナ禍の状況を見ながら、レクリエーションボランティアの受け入れ、近隣の散歩の継続や戸外でのあいさつ等でお付き合いを継続している。地域行事は中止になり、ホーム行事への正体も自粛が続いている中で、できる事を工夫している。	<input type="radio"/>
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ禍で、この1年は6回全てを書面開催している。事前に資料と共にアンケート形式にした意見書を配布し、意見を募っている。回収した意見や提案は、ホームの運営報告を基に作成する議事録に記載し、メンバーに配布している。	<input type="radio"/>
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当部署とは、運営に関わる相談・報告を通じて適切に連携している。地域包括支援センターとは、運営推進会議の資料と議事録を持参する際、直接話す機会を作り、情報を共有している。生活保護受給者の受け入れがあるため、区の担当部署との連携もある。	<input type="radio"/>
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	コロナ禍以前は、家族会の設置・開催があり、家族の運営参加が図られていた。現在は家族会の自粛で対面での意見交換は困難な状況にある。面会時や電話連絡時の意見の聞き取り等、家族との良好な関係の中、できる事を継続している。	<input type="radio"/>
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	<input type="radio"/>
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	<input type="radio"/>
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	<input type="radio"/>

【備考欄】

コロナ禍で、この1年は6回全てを画面開催にしている。

#### 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
  - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
  - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
  - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

### 【過去の軽減要件確認状況】